

Reasonable Accommodation

「合理的配慮」 をめぐって

川島・飯野・西倉・星加『合理的配慮～対話を開く 対話が拓く』（有斐閣、2016年）

disability

accessibility

equality

IGS
Seminar

9.26 Tue.

報 告

飯野由里子（東京大学）

コメン

ト 根村直美（日本大学）

司 会

板井広明（お茶の水女子大学 IGS）

gender

norm

employment

2016年4月1日から障害者差別解消法と改正障害者雇用促進法が施行され、障害者に対する差別の禁止と合理的配慮が義務づけられることになった。しかしいかなる範囲で、またどこまでが合理的配慮なのか、障害の社会モデルにおいて合理的配慮は十全な概念なのか、またその道徳的正当化はいかになされるのかなど問いは尽きない。

本セミナーでは、『合理的配慮』の著者お二人をお招きして、社会学、ジェンダー研究、セクシュアリティ研究の側面から、合理的配慮の可能性と限界、またそれが開く（拓く）対話の可能性を明らかにしたい。

*要事前申込（参加費無料）IGSのウェブサイトか右のQRコードからお申込みください

日時：2017年9月26日（火）18:00～20:30

会場：お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科棟408室

